

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成 年 月 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ ツシガ' ックコミュニティ'キョウキ' カイ
団体名 津島学区コミュニティー協議会
所在地 [REDACTED]
連絡先 [REDACTED]
フリガナ [REDACTED]
代表者氏名 [REDACTED]

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ㊦ 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	いきいき生活応援プロジェクト
事業実施区域 (小学校区)	津島小学校区
事業 実 施 内 容	※実施事業の概要をご記入ください。また事業実績を示す写真(2枚程度)、作成した報告書やチラシ等を添付してください。 主に高齢者を対象にグランドゴルフを通して日常的な運動の促進と、料理教室などにより食生活の改善プログラムを実施し、また文化祭にて地域住民や中学、高校、大学生及び留学生との交流を行ない、「健康寿命の延伸」と「多文化共生活動」を実施した。 ①日常的な活動として、グランドゴルフを6月から10月まで雨天の時などを除き、ほぼ毎日実施した。又料理教室を6月以降、ほぼ毎月開催した。 ②日常の活動の発表と地域住民との交流の場として文化祭では、留学生を含む約20団体が参加し、最後の幕が下りるまで大いに賑わった活動となった。 ③栄養士指導のもとで食育SATシステムの導入により「体験型栄養教育システム」を実施し、食生活のチェックを行なった。

事業目的とその達成状況と効果	ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況 イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こりにより明らかになった課題等 ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等 エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況 オ その他⇒定めた目標の達成状況 など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。 ①日常的な活動（グランドゴルフ、料理教室） ・6月から10月末まで「地域健康づくり」の為にグランドゴルフの練習を重ね、今年は累計で2046名の参加者となった。また御野、伊島学区との友好グランドゴルフ大会も実施した。文化祭当日の大会も町内会、各学校、教職員、また留学生の混成部隊を編成し、成績の優劣だけでなくチーム連帯感の醸成を目指し、連帯感や多文化交流を図ることが出来た。 ・1年間で4回行う予定の料理教室を6月以降ほぼ毎月実施し、のべ約300名が参加し、健康に留意した食生活について指導した。 ②活動発表と地域交流の場「多文化の共生で築く津島文化祭」 ・津島小学校吹奏楽部、同PTAコーラス部、グリーンコーラス、京山中学校ダンス部、同吹奏楽部、同写真部、同美術部、留学生の演奏などの日常活動の集大成の場として津島文化祭を実施し、展示部門では写真立て装飾作り体験やパンフラワー教室、ファンタジック水彩画展示、クッキー作りなどを行なった。また津島コミュニティーハウスではカラオケ教室が開かれ20名を超える参加者があった。今年の文化祭には地域内の約20団体の参加があった。 ③体験型栄養教育システムの導入と健康チェック ・栄養士指導による「食育SATシステム」を導入し、フードモデルを選んでセンサーで読み取りをし、栄養価計算とその食事メニューをチェックし、日常の食生活バランス状態の検診を受けた。 ・来場者を対象に日頃あまり気にしていない体脂肪や足指チェック、血圧測定なども行なった。 ・文化祭当日に実施したが、栄養教育システム体験参加者は約70名を超えた。 ①②③の活動を通して、地域住民の健康寿命の延伸を促進し、また地域の特性である多文化の共生を推し進めることが出来た。
企画などの工夫と情報公開	※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。 ・各町内に向けチラシやポスターを配布し、活動の周知徹底を行なった。 ・全体的には連帯感が育ち笑顔の絶えない、明るい未来が一步一步現実近づきつつある。 ・栄養士指導による「食育 SAT システム」は個人の食事摂取の行動変容のきっかけとして大いに効果があり、次年度では更に住民が利用できる機会を増やし、多くの人に体験してもらい健康増進に向けた活動をしたい。

次年度計画	※次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。 ・基本的には次年度も本年度と同様の活動はしていく予定です。 ・健康寿命の延伸の為に、「食育 SAT システム」を利用した活動を 1 年に 2～3 回実施し、料理教室と共に食育指導を更に充実させていきます。
事業実施者としての評価・感想など	※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりをすすめることができたか、あるいは持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったかなど、本事業についての評価をご記入ください。 ・持続可能な事業として毎年継続的に実施することで、地域住民に根付いた活動になってきたと理解している。 ・津島学区コミュニティーが実施する三大事業（はっさく踊り、多文化共生で築く津島文化祭、新年互礼会）は定着し、年間行事として理解されている。 ・活動の準備段階から各町内に声を掛け合い、若い人の力を引き出す事に知恵を絞り、世代交代に向け努力していきたい。継続は力なりだ。

■事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
津島小学校吹奏楽部	ステージ発表(東北地方の民謡によるコラージュ 2011 他 3 曲)
津島小学校 PTA コーラス「歌織」	ステージ発表(汽車ポップ他 3 曲)
「地唄舞・久の会」子ども教室	ステージ発表(「高砂」他 1 曲)
津島小学校「グリーンコーラス」	ステージ発表(僕らのエコー他 6 曲)
京山中学校ダンス部	ステージ発表(WANDERVOGEL)
留学生の演奏	ステージ発表(二胡演奏)
槍術演舞「佐分利流」 演者: XXXXXXXXXX	ステージ発表
フォークダンス愛好会「赤い靴」	ステージ発表
京山中学校吹奏楽部	ステージ発表
パンフラワー教室	展示(パンフラワー)
ポーセリンアート教室	展示(ポーセリンアート)
ファンタジック水彩画教室	展示(ファンタジック水彩画)
アイシングクッキー教室	展示(アイシングクッキー作り)
津島学区愛育委員会・健康市民おかやま 21	食育 SAT、「健康チェック」
津島生活学校	フードドライブ(食品ロス防止)
京山中学校写真部、美術部	作品展示
有料老人ホーム・デイサービス「ももたろうウエルフェア」	作品展示
町内会・各種学校教職員・児童	グランドゴルフ
津島カラオケ同好会	カラオケ教室

収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	292,500	78,100	
負担金	192,500	78,175	
参加費			
寄付・他収入	100,000		
計	585,000	156,275	

◆ 支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容
消耗品費	20,000	13,593	ごみ袋、蛍光ペン、テープなど
食糧費	20,000		
印刷製本費	200,000	4,082	ポスター、プログラム等
通信運搬費	15,000	2,460	切手代
手数料	20,000	8,530	クリーニング代
使用料	200,000	71,610	グランドゴルフ用具のレンタル料
原材料費	50,000		
報償費	60,000	56,000	津島小、京山中学校への謝礼金
計	585,000	156,275	



■事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

年 月 日	内 容
H28 年 5 月	・津島学区コミュニティー協議会総会 (5/28) 「H28 年度事業計画決定」
6 月	・グランドゴルフ練習 (毎日) ・料理教室 (5/16)
7 月	・グランドゴルフ練習 (毎日) ・料理教室 (7/21)
8 月	・グランドゴルフ練習 (毎日) ・料理教室 (8/18)
9 月	・グランドゴルフ練習 (毎日) ・料理教室 (9/15)
10 月	・グランドゴルフ練習 (毎日) ・第 1 回文化祭実行委員会 (10/1) ・ポスター発注 (10/5) ・第 2 回文化祭実行委員会 (10/15) ・料理教室 (10/20) ・プログラム発注、町内・各学校ポスター配布と打ち合わせ (10/21)
11 月	・文化祭前日準備 (11/5) ・「多文化共生で築く津島の文化祭」(11/6)
12 月	・料理教室 (12/15)
H29 年 1 月	・料理教室 (1/19)
2 月	・料理教室 (2/16)